

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月09日

計画の名称	上田市都市公園の利便性・安全性の向上その2（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											
交付対象	上田市											
計画の目標	上田市における都市公園については、上田城跡公園をはじめ、開園から30年以上経過する公園が70%以上であり、公園施設の老朽化が進んでいる。 このような状況の中で、公園施設長寿命化計画に従い、公園施設（遊具含む）の改築、更新が急務とされているため、早急に整備を行い、安全安心な公園整備を行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	160	A	160	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/（A+B+C+D）	0%

番号	計画の成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）		（R6末）
1	公園施設の改修・更新を行い、安全安心な公園施設の割合を0%（R2）から45%（R6）へ増加する。 公園施設長寿命化計画に基づき、必要な改修・更新を実施した公園施設の割合の増加 (改修・更新済公園施設数 / 対象公園施設数)	0%	%	45%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靭化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	<input type="radio"/>	-	連携中枢都市圏を含む	<input type="radio"/>	-	流域水循環計画を含む	<input type="radio"/>	-	地域再生計画を含む	<input type="radio"/>

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)		全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況					
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	上田市	直接	上田市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	健全度D判定等の緊急な対応が必要な公園施設の改築 N = 19公園	上田市					80	策定済				
	A12-002	公園	一般	上田市	直接	上田市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業	健全度D判定等の緊急な対応が必要な公園施設の改築 N = 19公園	上田市					80	策定済				
											小計					160					
											合計					160					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

市都市計画課において事後評価を実施

事後評価の実施時期

整備計画における要素事業完了後（令和7年度）

公表の方法

市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

老朽化が顕著な対象施設の改修・更新を実施し、当市都市公園における老朽化施設の割合が減少し、利用者が安全安心に利用できる環境を整備を進めた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き公園施設長寿命化計画に基づく改修・更新等を進め、利用者の安全性を確保する。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	改修・更新した公園施設の割合		
	最終目標値	45%	
	最終実績値	45%	